生活環境を整備するために

都市としてその機能を果たし発展するためには、その基盤である生活環境の整備充実がなされなければなりません。

舗装、側こう整備を重点に

■道路・交通

市道整備については市民要望が非常に強く、計画的に舗装化を図ってきた結果、主要幹線はもちろん、住家連たん地区内の道路はほとんど舗装化され、その延長も約百六十キロメートルに及んでいます。今後は、単区間の生活道路や新規編入市道などの舗装延長を重点的に図るとともに、側こう整備も併せて行っていくこととしています。

また、市街地における交通渋滞は各都市共通の悩みですが、その抜本的解消には、道路交通体系の見直しという国政レベルの対策によるほかなく、市町村がなし得る手段としては、都市計画道路の早期実現、県と協力してのバイパス道路の新設や県道主要交差点の改良などによる交通渋滞の緩和対策が中心です。これらの緩和対策の進捗を図るため、昨年半ばに都市計画課を新設して鋭意努力しているところですので、市民はもとより、関係機関の一層のご協力を切望するものです。

一方、冬期間における道路交通確保のために、主要道路に融雪施設を設置してきましたが、これについても逐次推進していくつもりです。

下水道工事を急ピッチで

■上・下水道

上水道については、生活の向上による需要増のほか、人口増加や、早晩、下水道の普及による飛躍的な水需要に備えるため、昭和四十二年度から始めた第五次拡張計画に基づいて工事を実施してきましたが、これは五十四年度をもって一応終結し、日量三万六千トンの給水能力を確保することができます。しかし、市街化区域を現在のままとしても、今後の人口膨張は避けられず、さらに引続いて第六次拡張工事を計画しないと、数年の後には飽和状態に至ることは必至のようですので、水利権の問題と併せ、時機を失しないよう対処していきたいと思います。

また、例年のように減圧解消のための老朽石綿管の敷設替え、その他配水管網の整備など、水道財政の健全化にも意を用いながら、これら事業の進捗を図っていく必要があります。

下水道事業の関係では、昨年の六・二六水害時においてもご存知のとおり、市街地中央部のたん水排除に非常な効果を発揮しましたが、中部地区における管きょ埋設工事は、五十三年度末で計画区域全体として雨水管七五%、汚水管五三%の進捗をみており、近く完成する下興野ポンプ場の排水ポンプ増設工事と相まって、市街地のたん水排除に一層大きな効果が期待されるものと思われます。また、終末処理場建設工事も順調に進み、すでに七〇%以上出来上がっており、予定どおり五十六年の試運転の後、一般供用開始が可能となる見通しで、これらに伴う事務処理に万全を期していくつもりです。また、この終末処理場建設との関連で、すでに老朽化している斎場の新築も、この際行いたいと考えています。

一方、二市二町の流域下水道計画は、地理的立地条件からその終末処理場をやむなく当市内に建設せざるを得なく、過般都市計画地方審議会で計画承認され、県の施行として近く事業認可があるものと予測されます。当面は幹線管きょ工事が行われる関係から、西部・北上地区二百六ヘクタールについても、関連公共下水道事業として事業認可を得る準備にとりかかる予定にしています。

秋葉公園整備に二億数千万

■公園・緑地

市民の憩いの場である秋葉公園の造成整備を年次計画によって進めていますが、五十四年度においては、公園正面入口付近一帯の造成整備を行うことにしています。なかぐも噴水広場や日本庭園などを築造することによって、昨年建設設置した駐車場とともに、いわば公園の「顔」としての部分がほぼ整うことになるわけです。このほか、休憩所や園路、公園内広場の造成、遊歩道の延長など、用地買収も含めて二億数千万円の投資を計画しています。

一方、市内に散在している小公園や広場についても、緑化推進と遊具などの整備を図っていきますが、その維持管理については、町内地域のご協力を得たいと考えています。

市街地の駐車場確保に努力

■災害防止・交通安全

次に防災の関係では、とくに水害防止の面で冒頭申し上げましたように、その抜本的対策は能代分流の早期完成に待つほかはありませんが、幸い用地買収は九〇%近く進んでおり、懸案としていた家屋の移転問題もほぼ見通しがついています。これと併せて、秋葉丘陵一帯から信越線以西に関係する国営かんがい排水事業についても、大秋・覚路津の二大排水機場の完成も目前にあり、付帯排水路の工事も今後急ピッチで進むものと思われます。これらの事業進捗に一層の対応を図っていくことができます。しかし、市街化区域を現在のままとしても、今後の人口膨張は避けられず、さらに引続いて第六次拡張工事を計画しないと、数年の後には飽和状態に至ることは必至のようですので、水利権の問題と併せ、時機を失しないよう対処していきたいと思います。

また、例年のように減圧解消のための老朽石綿管の敷設替え、その他配水管網の整備など、水道財政の健全化にも意を用いながら、これら事業の進捗を図っていく必要があります。

下水道事業の関係では、昨年の六・二六水害時においてもご存知のとおり、市街地中央部のたん水排除に非常な効果を発揮しましたが、中部地区における管きょ埋設工事は、五十三年度末で計画区域全体として雨水管七五%、汚水管五三%の進捗をみており、近く完成する下興野ポンプ場の排水ポンプ増設工事と相まって、市街地のたん水排除に一

お買物、ご用命は市内で

《新発売》
にいつのふるさと"幸清水"を新しい感覚で開発しました
幸清水　1ヶ100円
小豆をフレッシュバターで焼いたケーキです
抹茶の香りのするケーキです
冷蔵庫で冷たくしてめしあがるとおいしいです
ホイルで焼いたため日持のよいケーキです
にいつ
Cake & Coffee OSAKAYA　オサカヤ
本町2　TEL. 2－0112

福祉と健康をまもるために

考えです。

また、市内の小河川・排水路などの改修も継続的に行い、水害解消に資することはもちろんです。

消防力の充実については、年次計画に基づいて整備・増強を図っているところですが、五十四年度においても防火水槽、消火栓、小型動力ポンプを増強配備するほか、特殊火災・人命救助等に備えるため、救助工作車の導入や救急車の大型化なども計画しています。

交通安全に関しては、例年のとおり道路標識、カーブミラーなど施設整備を行いますが、道路交通の安全確保との関連で、今後も予想される放置自転車や路上駐車の対策として、とくに駅周辺の自転車置き場、市街地における自動車駐車場の確保が懸案となっています。これについては、市としても出来る限りの努力をすることは当然のことながら、市街地周辺部に介在する国鉄所有地の有効利用について、今後とも不断に取組んでいくつもりです。

力を出し合って環境保全を

■廃棄物処理

廃棄物処理の問題は、いずれの市町村においても苦慮しているところですが、とくに粗大ごみ並びに不燃物の処理については容易ならざるものがあり、まさにごみ戦争という様相を呈しています。これを処理する埋立地は何か所かの確保してあるとはいえ、数年の後には、また新たな処分地の確保を必要としなければならないと予想されます。当面、大関の埋立地で賄いながら、すでに買収済みである市之瀬地内埋立て予定地の造成工事に伴う予備調査を実施する計画を立てています。

可燃物については、当分の間、処理能力は十分ですが、三十トン炉に除塵装置を取付けたり、機械設備に改良を加えます。また、し尿処理施設はやや老朽化しているところがあるので、前処理装置の入替え、その他施設の改良をするほか、廃棄物処理センターの育成を市民みんなで考え、身近な、小さいところから実践していくよう心がける必要があると思います。

高額療養費制度の対象拡大

■健康をまもる施策

市民の健康は、まずもって市民一人ひとりの健康管理が基本であることはいうまでもありません。その手助けとして、市としては各種の予防検診や保健婦活動の強化、社会体育の振興、あるいは昨年発足した健康づくり推進協議会による総合的な健康増進方策の推進など、幅広くこれと取組んでいるわけです。

一方、市民の医療行政は、国民健康保険事業として社会保険該当者を除く約二万人を対象に行っていますが、この国保会計においては、老人医療費、高額療養費をはじめとして医療費支出が急増しており、財政運営にも苦心を払っているところです。

しかしながら、市民の健康をまもり、医療を保障することは、福祉の向上と同様、すべての政治の根本で、とくに重患、難病という負担の大きいものに対する配慮が必要です。そのため、高額療養費の貸付け対象を、市民一般にまで拡大する考えです。

また、任意給付の面では社会保険給付との格差是正に努め、それぞれ応分の引上げをするほか、精神障害者の医療費助成についても、若干引上げることにしています。

保険該当者を除く約二万人の対象に行っていますが、この国保会計においては、老人医療費、高額療養費をはじめとして医療費支出が急増しており、財政運営にも苦心を払っているところです。

しかしながら、市民の健康をまもり、医療を保障することは、福祉の向上と同様、すべての政治の根本で、とくに重患、難病という負担の大きいものに対する配慮が必要です。そのため、高額療養費の貸付け対象を、市民一般にまで拡大する考えです。

また、任意給付の面では社会保険給付との格差是正に努め、それぞれ応分の引上げをするほか、精神障害者の医療費助成についても、若干引上げることにしています。

社会保障を柱とする福祉の問題は、経済情勢の如何によらず、国の基本的施策として充実増進を図らなければならないと思います。昔時から、国民の貯蓄性向が世界的に例がないほど高率を示していることは、表面的豊かさの反面、将来の生活に常に不安を持っていることの証左でもあり、社会保障の貧しさを物語っているものともいえましょう。従って、福祉行政の第一義的責任は国にあるとはいえ、地方自治体としても地域住民の福祉と健康増進のため、可能な施策を推進していかなければなりません。

中沢保育所を全面改築

■福祉の充実向上

この点に関して、私は市長就任以来、各般にわたってキメ細かい施策を実施してまいりましたことはご承知のことと思います。従って、これまで行ってきたものの継続実施はもちろんのことですが、新年度においては中沢保育所の改築を行って定員増を図り、保護家庭児童の就職にあたっては、わずかではありますが援助の手をさしのべたいと考えています。

他方また、重度心身障害者や寝たきり老人など、社会的ハンディを背負う人たちに対する奉仕活動や、老齢者人口のますます増える中にあって、老人の余暇利用や、ほんとうに生きがいのある老後が送れるように、地域社会における相互扶助の精神、地域連帯感の育成を市民みんなで考え、身近な、小さいところから実践していくよう心がける必要があると思います。

お買物、ご用命は市内で

結婚祝に花束を
JFTD
ウェディング・ブーケ　御両親用花束
新婚旅行用ブーケ　コサージ
㈱川名花店　☎3－1187(代)
本町3丁目

カメラ8ミリは　3回～20回払い
気軽なカメラクレジットを
ご利用下さい
㈱コダカメラ店
〒956　新津市本町二丁目　☎(2)0583